

クズの防除に

## 林地用除草剤

農林水産省登録第21217号

# ケイピン<sup>®</sup> エース

(イマザピル含浸)

有効成分：イソプロピルアンモニウム＝(RS)-2-(4-イソプロピル-4-メチル-5-オキソ-2-イミダゾリン-2-イル)ニコチナート・本剤10本当たり100mg

形 状：長さ約5cmの先端部が尖った木針。

®は登録商標です

ケイピンエースは、通常の除草剤とは全く異なったユニークな「除草材」で、強力な殺草力をもつイマザピルを木針(楊子状)に浸み込ませ、特殊な製剤に加工しており、最も難防除とされる「クズ」枯殺の専用剤として開発されたものです。

色をつけていない部分に薬が浸み込んでいます。  
(イマザピル)



イマザピルは水に溶け易く、溶け出して杉・檜が吸収すると薬害がありますので、薬剤部分がつき出たり、刺し込み不足で雨露に当たらないように 赤い部分が少し埋まる迄刺してください。

### ■特長

本剤は、除草剤イマザピルを木針(楊子状)に浸み込ませた除草材で、その主な作用性は次のとおりです。

1. ごく微量の有効成分をクズの根株に施用することにより、クズの全体を防除することができます。
2. 特殊製剤(木針製)であり、持ち運びに便利で能率的に作業することができます。
3. 一年中使用でき、効果の差はありませんが、根株の、みつけやすい秋～春(冬期)に処理するのが能率的です。

★ラベルをよく読んで下さい。★記載以外には使用しないで下さい。★小児の手の届く所には置かないで下さい。

## △ 使用方法

| 適用場所                         | 適用雑草名 | 使用量           | 使用時期        | 本剤及びイマザビルを含む農薬の総使用回数 | 使用方法   |
|------------------------------|-------|---------------|-------------|----------------------|--|
| 下刈り代用：スギ、ヒノキ、造林地             | クズ    | 一株当たり<br>1~3本 | 萌芽期<br>~生育期 | —                    | クズの根株、又はなるべく根元に近い茎にあらかじめ本剤を差し込むために適当な穴をあけ、本剤を葉の露出部全部がかくれるように差し込むこと |
| 公園、庭園、堤とう、駐車場、道路、宅地、運動場、のり面等 |       |               |             | 1回                   |  |

根株処理

1



つるが立上って出ているときは、下段のつるの下部に根株の中心部に向かってケイビンエースの赤色部までさしこんでください。

根株処理

3



くずの根株径が地上露出部で5~6cm以下のものはケイビンエース1本、それ以上のものには2本両側よりケイビンエースの赤色部までさしこんでください。

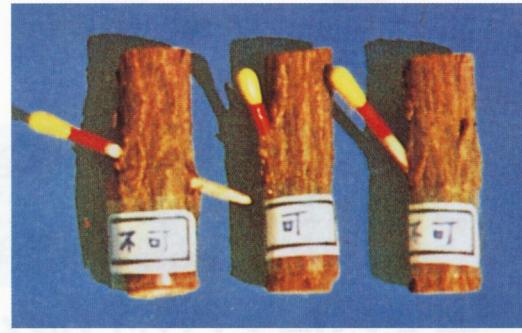
根株処理

2



つるが1本または2本以上地表に平行に出ているときは、根株の中央部に真上からケイビンエースの赤色部までさしこんでください。

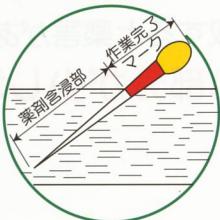
つる(茎)処理



つる径1cm以上のもので(ある程度木質化したもの)なるべく根株に近いところに茎を突きぬけないよう斜めにケイビンエースの赤色部までさしこんでください。  
ただし1cm程度の茎に処理する場合は、ケイビンエースを折り2本のつるに分けて使用してください。

## △ 使用上の注意事項

- 使用の際は不浸透性手袋などを着用する。
- つる切り代用として使用する場合は1ヘクタール当たり約3,000本を株または直径が1cm以上のつるにさしこんでください。
- 下刈地などで小株のくずが密生し歩行困難のような場所では「ザイトロン、ザイトロンフレノック」微粒剤のような茎葉処理剤散布後、翌年残った大株だけケイビンエースで処理してください。
- 処理後、本剤が抜けないようケイビンエース専用特殊キリなどの適当な太さのキリで穴を開けさしこんでください。



- 使用時期はいつでも良いが根株のみつけやすい秋~春に処理するのが最も能率的で効果が出せます。
- 次の場合は薬害の発生する原因になりますのでご注意ください。
  - 造林木にごく近接したクズに使用する場合(30cm以内)。
  - 本剤のそう入が不完全なために、抜け落ちたり、薬剤の部分が露出している場合。
  - 使用地に不用意に捨てたり、落としたりした場合。
  - 本剤の処理前後につる切りを実施する場合。
- 桑、茶、畑作物などが近接している場合は、10m以上離して使用するのが安全です。
- 降雨、降雪中の使用はさけてください。
- 本剤を取り扱った後は手を水で良く洗って下さい。

魚毒性……通常の使用方法では問題ありません。

保管……直射日光を避け食品と区別して、子供の手のとどかないなるべく低温で乾燥した場所に密封して保管。

- 空容器は放置せず、環境に影響を与えないように適切に処理して下さい。

お問い合わせは

'04.08-6,000KS

販売：

製造： 株式会社日本クリーンアンドガーデン  
本社：〒104-0033 東京都中央区新川1丁目16番3号  
電話 03-6222-5861 FAX 03-3551-8400